



挑戦する心

～温もりに満ちた学校へ～

校長室だより 6月号

2023.6.5

<求めてやまぬ心>

- ・思いやりと温かな心
- ・言葉で伝え心で聴く
- ・自ら主体的に行動

様々な行事や取り組みから 学んだこと

4月に新しいメンバーでスタートした新学期。この2か月の間に、みなさんのクラスでは、授業だけでなく、様々な取り組みを行ってきたと思います。学級を動かすための係決めや班決め。それから役員決めや役割分担。他にも、3年生は修学旅行、1、2年生は遠足に向けての電車やバスの座席決めやいろいろな約束事など。多くの人数が集まって何かを円滑に行うときには、事前の計画や決めごとが必要です。みなさんは、学級、学校が目標に向かって進むため、また修学旅行や遠足がみんなで楽しめるものになるため、たくさん話し合っていることを決めてきたことでしょう。



人が集まり、何かを決めようとする場合、各自が100%自分の意見を通そうとすると、ほとんどの場合、うまくいきません。そのような中、話し合いを決着させるために必要なものは、「思いやり」です。それも、だれかの思いやりに頼るのではなく、話し合っている人全員が他の人への



思いやりの気持ちを持つことがとても大切になります。各自が少しずつ自分を抑え、他の人を思いやり、みんなが周囲のことを考えて話せると、バランスの取れた、いい

アイデアがまとまります。

これからもたくさんの場面でみんなで決めなければならないことがあると思います。温かな思いやりが行き交う話し合いができるといいですね。

生徒会目標 挑戦～チーム芦城～

今年の生徒会目標が決まっています。階段に、迫力ある見事な横断幕が掲げられていますね。この校長室だよりの表題も、生徒会目標の「挑戦」から名付けました。挑戦とは、文字通り「戦いを挑む」ということです。もちろん、「誰かと」「何かと」戦うという、外向きのこともあります。また、「自分と」戦うということも考えられます。過去の自分、今の自分に戦いを挑み、より良い自分に進化する。ぜひ、みなさんも目標をもって、成りたい自分に向かって努力していきましょう。そういう人が集まった「チーム芦城」は、きっと素晴らしい輝きを放つはずですよ。みんなで頑張りましょう。



6月の心のテーマ

「仲間との絆を深めよう」

6月は3年生にとっての大きな行事である運動部の県体予選があります。自分にとっての一番の時こそ、仲間との絆が感じられる時でもあります。自分を信じ、仲間を信じ、自分の力を存分に発揮してきてください。



頑張り、チーム芦城!